

東京大学地震研究所 平田直教授講演会

立川断層と首都直下型地震



講演者：平田直教授

東京大学地震研究所
地震予知研究センター
センター長

日本の地震研究の中心、東京大学地震研究所地震予知研究センターのセンター長平田直教授による、最新の研究成果にもとづく首都直下型地震に関する講演です。

東大地震研究所の平田教授のチームは地震計を用いた自然地震観測によるプレート構造調査や首都圏直下地震防災・減災特別プロジェクトなど多くの研究により地震研究の成果を上げられています。2011年3月11日の東日本大震災をきっかけに首都圏では地震活動が活発化し、気象庁の観測によると12月までにM3～6の地震が平均で1日当たり1.5回発生しており、震災前の約5倍に上っていることと、この地震活動の傾向が、5～10年続くと考えられることなどをふまえて算出した結果、マグニチュード7クラスの首都直下地震の発生の試算を纏められました。

生活の防災と住宅の耐震防災

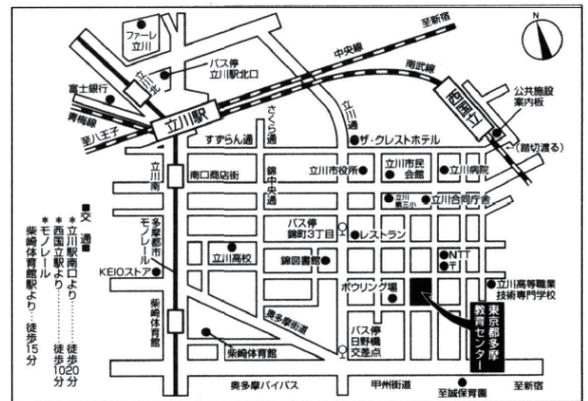
防災アドバイザーと、アイデア住宅研究会の住宅構造研究の専門家を交えたパネルディスカッション、参加者による質疑応答。みじかな防災について考えましょう。

日時 2012年7月7日(土) 9:30開場
10:00開演

会場 東京都立多摩社会教育会館 西国立駅徒歩10分
東京都立川市錦町6-3-1 (多摩教育センター内)

主催 非営利団体 アイデア住宅研究会
八潮市緑町5-29-32 tel 048-995-5701

参加費 無料 先着150名 下記へ申込ください



申込・問い合わせ tel 042-550-3222 または fax 042-550-3121まで

安心・安全の住宅づくり 耐震等級3では安心できない!

協賛: 首都圏総合住宅供給協同組合 (首都圏住宅コープ) / アイデアホームグループ

<http://www.idea-h.net/>
<http://www.sjcoop.or.jp/>